

このままでは、若者の流出で地域が崩壊します！ すぐに、地域経済を活性化するプランの着手に！

地域経済の衰退→止まらない若者の流出

今、この東総地区の多くの市町村は、少子高齢化で人口減少が進み、従来の商店街はシャッターで閉じられた店が増え、若者の雇用先である地元の企業も減少が続き、市や県の働きかけによって出来た工業団地も進出企業の数伸びず、そこでの就職も年々少なくなっています。

又、地元の主産業である農業は、米価が年々下がり、今では最高値の時の半値になってしまいました。稲作農家は、設備投資して機械化などで生産の大規模化をはかり、良質米を安く生産し販路拡大をはからないと経営が成り立っていかなくなっています。しかし、大規模化から外れた農地は遊休地となり、せっかく土地改良事業で整備された農地・道路は荒廃が進んでいます。農業従事者の高齢化で、後継者のいない集落は消滅の危機が訪れています。

畜産もTPP合意の影響で危機感が起きています。漁業も乱獲や異常気象などから漁獲高がピーク時の4割前後に減少しています。

又、幹線道路付近は電車やバスの交通の便が良いが、それ以外の地域は、駅や病院、買い物に行くにもマイカーに頼る以外ありません。この地域では、人口減少がものすごい勢いで進んでおります。もう何年かで年老いた人達もここに居たら、病院や買い物など日常生活に不安感を覚え、都会へと向かうであります。本当にこのような現状の中で、今まで通りここに住んで暮らしたいと思う若者はいるのでしょうか。ここを出たいと思う若者がどんどん増えると感じております。

匝瑳市(ワサシ 千葉県)の人口と世帯 《人口推移》



【出所】総務省 国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口

匝瑳市(ワサシ 千葉県)の人口と世帯 《高齢化率の推移》



【出所】総務省 国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口

地元の会社としての役割

株式会社アイエイチエスは、昭和53年に個人創業して平成元年に株式会社となり、今年で創業38年になる会社です。これまで、今の現状を少しでも打開しようと八日市場駅南地域の開発の必要性などを訴えたチラシを新聞に折込み、具体策を提起してきました。

しかし、地方自治体では意見の取りまとめや予算などがあるのでしょうか、なかなか進みません。そこで、自治体に意見を提起するだけでなく、私共は地元会社としての役割を考えました。弊社の社員とも相談の上で「地域が繁栄する」「そこに暮らす人が幸せになる」事を最優先にして、地域経済を活性化するプランを計画し取り組む事としました。

㈱アイ・エイチ・エスの 地域活性化プランと目標

- ①外国人観光客などの取り込みにより、地域経済の活性化をはかる。
- ②陸の孤島と言われているこの地域の交通アクセスを改善する
- ③積極的に事業を拡大し、雇用の増大をはかる。

この3つを㈱アイ・エイチ・エスの今後の重点方針として取り組む事としました。

先日、このような言葉に出会いました。「企業が優先して取り組むべき順序は、(1)社会性 (2)独自性 (3)経済性である」 私たちはこの言葉に感動しました。このまま何もしなければ、地域経済の衰退は止まらず、若者の流出で高齢化問題が深刻になって地域が崩壊の危機を迎えることは明らかです。微力ながら、弊社は地域経済活性化のプランに着手致します。

夢・希望・喜び 創造企業

株式会社 アイ・エイチ・エス

サイト名「味ワンマーケット」「ツクモストック」
「うるおいの里」「農家の味方」
ブログ「九十九里の百姓ジさんの思い」